

# 相鉄11000系、先頭車車体を新規製作してリニューアル



### ◆実車ガイド

- 相模鉄道は神奈川県 横浜～海老名間の本線と二俣川～湘南台間のいずみ野線を旅客営業する鉄道です
- 2019年には西谷～羽沢横浜国大間が開通し、JR線との直通運転を開始しました
- 同社の11000系は2009年に登場した通勤電車で、JRのE233系をベースに先頭部は独自のデザインとなりました
- 車体には相鉄グループのグループカラーであるブルーとオレンジの帯が配されています
- 本形式はJR線への直通運転は行っていませんが、本線およびいずみ野線全線で活躍しています

【文責:トミーテック】

### ◆製品化特徴

- 先頭車車体を新規製作で再現
  - 「SOTETSU」ロゴは印刷済み
  - 新モーター(M-13)採用
  - <98381>基本セットと<98382>増結セットで10両フル編成が再現可能
  - 先頭車スカートは専用パーツで再現
  - 前面表示部は交換式で印刷済みパーツ「特急 横浜」装着、交換用印刷済みパーツ付属
  - 車番は選択式で転写シート対応(基本セットに付属)
  - ヘッド・テールライト、前面表示部は常点灯基板採用
  - ヘッド・テールライト、前面表示部は白色LEDによる点灯
  - 先頭車運転台側のみダミーカブラー装備
  - フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用
- ◆特記事項◆
- <92382><92383>は生産中止となります

### リニューアル相鉄11000系はどこが変わる?

#### POINT:2

先頭車運転台側はダミーカブラーに変更し、より実感的に再現

ダミーカブラー



#### POINT:3

2019年発売の商品から採用した新モーター(M-13)を本製品でも採用

画像は試作、開発中のものです 実際の製品とは異なる場合があります

【原産国:日本】

<別売りオプション>  
室内灯: <0733>LC(白色)  
TNカプラー: <0374>密自連形

### ●並べて楽しめるお薦め商品●



相模鉄道 12000系

5月発売予定



JR E233系(埼京・川越線)

7月発売予定

### ■セット内容・編成例



品番	98381	品名	相模鉄道 11000系基本セット	セット両数	4両
発売月	2020年10月	JANコード	4543736983811	予価	¥15,000(税抜)
品番	98382	品名	相模鉄道 11000系増結セット	セット両数	6両
発売月	2020年10月	JANコード	4543736983828	予価	¥15,000(税抜)

相模鉄道株式会社商品化許諾申請中

# 多彩に使えるミニホーム、楽しさを増量しました



※対向式ホーム(都市型)と組み合わせにより端部に設置された支線用のホームが再現が可能になります (写真は対向式ホームを2セット使用)

※レールは別売りです

### ◆製品化特徴

- 組立キットタイプ
- トミックスの複線間隔37mmに設置可能なホーム
- ローカル線など簡易的な小さなホームを再現
- ホームの端は狭くなるタイプと四角いタイプが選択可能

### ◆リニューアル内容

- ホームの色を都市型と同じ濃いグレーに変更
- 別売の対向式ホーム(都市型)を使用した幅広ホームに接続できるパーツを使用して、ホーム端に設置された支線ホームが再現可能
- ミニホームと都市型ホームではホームの高さが異なるため、高さ調整用の幅の異なるスロープが2種、各1枚付属
- 高さ調整用のスロープ部分にも屋根を設置可能
- 終端部の架線柱が付属
- 終端架線柱の土台部分は各種エンドレールなどに対応したパーツ4種、各1個付属
- 行商カゴ台や保線トロッコなどの小物パーツが付属

【原産国:日本】

品番	4061	品名	ミニホームセット	予価	¥1,800(税抜)
発売月	2020年7月	JANコード	4543736040613		